

## 11 月 12 日：不動産、石炭銘柄の上昇を受け、VN 指数は反発

週末の VN 指数は上昇した。その中でも不動産、石炭銘柄が買われ、マーケットに多くの資金を引きつけた。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.75% 高の 1,473.37 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 0.18% 安の 1,462.35 ポイントで引けていた。

騰落別では 271 銘柄が上昇、182 銘柄が下落した。

売買高は 9 億 5,560 万株、売買代金は 26 兆 5,000 億ドン（11 億 6,000 万米ドル）を超えた。

VN30 指数は 0.90% 高の 1,527.94 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、19 銘柄が上昇、9 銘柄が下落、2 銘柄は変わらずだった。

石炭セクターでは、ハトゥ石炭鉱業（THT）、ビナコミン・バンザイン石炭（TVD）、ビナコミン・バトバック鉱業（MVB）、ビナコミン・デオナイ石炭（TDN）といった多くの銘柄の上昇が目立った。

また不動産セクターでは小型株がよく買われた。ナムロン投資（NLG）、DIC 不動産（DIG）、第 14 リコジ建設（L14）、CEO グループ（CEO）、タンタオ不動産（ITA）、ファットダット不動産（PDR）、カンディエン不動産（KDH）はそれぞれ上昇した。

「VN 指数は午前の取引で少し下げるも、午後の取引で一段高した」（BIDV 証券）

「値上がり銘柄数が値下がり銘柄数を上回った。外国人投資家はホーチミン市場で買い越し、ハノイ市場で売り越した」（同証券会社）

「投資資金の流入はマーケットの上昇を下支えた。概して VN 指数は依然として上昇トレンドを維持している。同指数は来週には 1,480 ポイントを再び試す可能性がある」（同証券会社）

外国人投資家はホーチミン市場でヴィエティンバンク（CTG）1,170 億 7,000 万ドン、マサングループ（MSN）1,030 億 5,000 万ドン、サコムバンク（STB）784 億ドンを含む 2,129 億ドンを買い越した。一方、ハノイ市場では 149 億 2,000 万ドンを売り越した。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.66% 高の 441.63 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日に 0.11% 高の 438.73 ポイントで引けていた。

売買高は約 1 億 6,300 万株、売買代金は約 3 兆 7,000 億ドンとなった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。